

第3回「分野4 次世代ものづくり」シンポジウム概要
— “京” で始まる次世代の価値を創造 —

<開催趣旨>

9月28日からスパコン「京」の本格運用が開始され、いよいよ「ものづくり」の新しい価値の創造に向けて、具体的な活動がスタートすることになりました。

我が国のものづくりは、世界に類をみない高品質製品を生み出すところが最大の特徴でしたが、それをベースとしながらも今後は魅力ある新しい価値創造に果敢に挑戦し、世界をリードして行くことが極めて重要な施策になってきています。このような意味で「京」の本格利用への期待がますます膨らんでいます。

今回のシンポジウムでは、次世代ものづくり分野で掲げる先導的研究開発課題の「京」本格利用の状況と HPC 普及に対する取り組みの状況についてご紹介し、ペタ・フロップス～エクサスケールの時代におけるシミュレーションの活用についてお考えいただく機会を提供すると同時に、今後の研究開発に対するご助言・ご提言をいただくことを大きな目的としています。

記

(1) 開催日時

平成24年12月7日(金) 10:30～17:20

17:30～18:30(懇談会 希望者)

(2) 場所 独立行政法人理化学研究所 計算科学研究機構 6F 講堂

(3) 主催 東京大学生産技術研究所

(4) 共催 日本原子力研究開発機構、宇宙航空研究開発機構

(5) 後援(予定) 独立行政法人理化学研究所 計算科学研究機構

財団法人計算科学振興財団

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

協賛 学会(21機関予定)

(6) 参加費 無料

(懇談会は希望者のみ3,000円 会場:計算科学センタービル2F)

(7) 参加者 120名(予定)

第3回「分野4次世代ものづくり」シンポジウムプログラム(案)

挨拶 10:30-10:50

主催者挨拶
文部科学省挨拶
計算科学研究機構
分野マネージャ

加藤 千幸 東京大学生産技術研究所 教授
平尾 公彦 計算科学研究機構 機構長
小林 敏雄 財団法人日本自動車研究所 代表理事・研究所長

講演

10:50-11:15 「分野4 次世代ものづくりの概要」
加藤 千幸 東京大学生産技術研究所 教授

11:15-12:15 「京」を利用した最新成果紹介 I
「『京』を利用した設計の革新」(仮題)
加藤 千幸 東京大学生産技術研究所 教授
「ここまでできる自動車空力設計」
坪倉 誠 北海道大学 准教授

— 昼食休憩 — (12:15~13:30) ポスター展示

13:30-14:00 「京」を利用した最新成果紹介 II
「動的で高性能な流体力学形状設計を目指して」-「京」利用による初期成果-
藤井 孝藏 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 副所長・教授

招待講演

14:00-14:30 「不確かさを考慮した設計がもたらすもの-安全率からの脱却- (仮題)」
松村 泰起 フロリダ大学博士後期課程
(元独立行政法人宇宙航空研究開発機構 計画サブマネージャ)

講演

計算科学技術推進体制構築の最新成果
14:30-14:45 「全体推進状況」
畑田 敏夫 東京大学生産技術研究所 特任教授
14:45-15:15 「大規模パラメータサーベイの支援にむけて」
小野 謙二 理化学研究所計算科学研究機構 チームリーダー
15:15~15:30 「-HPC/PF 知識データベース-HPCI スパコン活用への入り口」
川鍋 友宏 東京大学生産技術研究所 特任研究員

— コーヒーブレイク — (15:30~15:50) デモ・ポスター展示

パネルディスカッション

15:50-17:15 「将来のスーパーコンピューティングの在り方について (仮題)」
司会 高木 亮治 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 准教授
パネリスト 井戸村 泰宏 独立行政法人日本原子力研究開発機構
加藤 千幸 東京大学生産技術研究所
中島 浩 京都大学
望月 祐志 立教大学
産業界(予定)

閉会の挨拶

17:15-17:20 加藤 千幸 東京大学生産技術研究所 教授

懇談会

17:30-18:30